

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年12月5日
【事業年度】	第50期（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）
【会社名】	昭和リース株式会社
【英訳名】	Showa Leasing Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 瀬戸 紳一郎
【本店の所在の場所】	東京都文京区後楽一丁目4番14号
【電話番号】	03-4284-1111
【事務連絡者氏名】	執行役員 業務管理部門長 松下 修
【最寄りの連絡場所】	東京都文京区後楽一丁目4番14号
【電話番号】	03-4284-1111
【事務連絡者氏名】	執行役員 業務管理部門長 松下 修
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2019年6月28日に提出いたしました第50期（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 経営成績等の状況の概要

① 財政状態及び経営成績の状況

リース・割賦

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

3【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績等の状況の概要

①財政状態及び経営成績の状況

リース・割賦

(訂正前)

リース・割賦事業の契約実行高は前年度比2.4%減少の1,634億66百万円となり、営業資産残高は前年度末比1.1%減少の4,081億10百万円となりました。また、売上高は前年度比6.8%減少の728億23百万円となり、セグメント利益は前年度比5.3%増加の80億円となりました。

(訂正後)

リース・割賦事業の契約実行高は前年度比2.4%減少の1,634億66百万円となり、営業資産残高は前年度末比1.1%減少の4,081億10百万円となりました。また、売上高は前年度比6.8%減少の728億23百万円となり、セグメント利益は前年度比5.5%増加の80億円となりました。